



# ちよし 議会だより

令和元年12月1日  
第232号

発行 銚子市議会  
編集 議会だより編集委員会  
電話 0479(24)8137

銚子市議会ホームページ <http://www.city.choshi.chiba.jp/gikai/>



10月5日に第二保育所で

「第61回なかよし運動会」が開催されました。

## 主な内容

- 一般質問…………… 2～5面
- 各委員会の審査状況…………… 5面・6面
- 議員研修会等…………… 7面
- 議案等審査結果…………… 8面

## 《9月定例会》

### 一般会計補正予算など可決

9月市議会定例会は、9月3日から27日までの25日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された議案17件のうち、決算認定及び未処分利益剰余金の処分に係る議案を除く議案10件について慎重に審査を行った結果、すべて原案のとおり可決または同意しました。

また、陳情2件についても慎重に審査を行った結果、1件が不採択、1件が趣旨採択となりました。

なお、市の行政に対する一般質問は、9月12日・13日・17日の3日間にわたり行われ、活発な質問が行われました。

# 一般質問



市民クラブ

鎌倉 金

**問** 乳幼児がいる家庭のための独立した空間を避難所に設置することを検討しているか伺います。

**答** 銚子スポーツタウンの宿泊棟を、乳児を抱える母子や妊産婦などの要配慮者が優先的に使えるように協定を結んでいるため、避難の長期化が見込まれる場合など、そちらの使用を考えています。

**問** 観光振興の観点からも犬吠埼灯台周辺の整備のため、毎年一定の予算を確保すべきと思いますが見解を伺います。

**答** 環境美化に関する予算は、事務事業と組織の見直しにより、作業人員の一元化の中で、平成28年度から予算措置をしないで職員の作業対応としています。しかし、十分な体制が出来ているとは言えないため、必要な環境美化のための財源調達や人的な資源の調達の方策を考えていきたいと考えています。



犬吠埼灯台



リベラル

加瀬 庫藏

**問** 子どものインフルエンザ予防接種費用の助成方法が変わると聞きましたが内容を伺います。

**答** これまでの予防接種を受けた費用をいったん医療機関の窓口で支払い、後日市の窓口へ助成金を請求する償還払い方式から現物給付方式に切りかえました。保護者は、あらかじめ市が発行するクーポン券を医療機関に提出し、助成金額を差し引いた額を支払う形となるため、立てかえや市へ後日請求に足を運ぶ必要がありません。

**問** 昨年の緊急財政対策時から今日までの財政努力とその結果について伺います。

**答** 緊急財政対策時には3億円を超える赤字が見込まれ、その対策として未収金対策の徹底、ふるさと納税の取り組み強化、減収補てん債の借入れを行いました。特別交付税の額や事業の不用額が見込みを大きく上回り約2億円の赤字となりましたが、水道事業会計への償還金を先送りしたなど、将来に向かって財政構造が改善したとまでは言えない状況です。



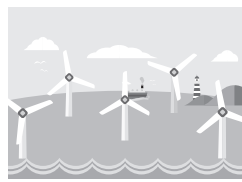
市民クラブ

石上 允康

**問** 洋上風力発電誘致に係る名洗港整備と高規格道路の国県への要望はどのようにしていくのか伺います。

**答** 名洗港の整備については、単なる岸壁の整備ということではなく、メンテナンス港湾、将来的には拠点港湾化も視野に入れた整備を要望していきたいと考えています。また、東関道の銚子への延伸についても、将来的な目標として引き続き要望をしています。

**問** 農業公社の設立について、市の見解を伺います。



**答** 設立にあたっては、市とJAちばみどりと共同出資により設立され、出資金のほか施設整備費など多額の初期費用が必要です。本市の農業は家族経営で畑作を中心に比較的大規模に行われており、農業者からは、機械による農作業の委託の要望はなく、労働力など人材確保の課題や基盤整備の要望が寄せられている状況です。



新風

桶谷 範幸

**問** 子ども・子育て会議で提案された公立保育所の再編方針案の内容を伺います。

**答** 市の東部と西部にそれぞれ1か所の公立保育所を配置することが望ましいとしながら、西部地区に公立保育所はないため、最も西に位置する第四保育所を残し、東部地区に集中している第二保育所、第三保育所、海鹿島保育所の3施設を1か所に集約することを提案しました。

**問** 市は証明書のコンビニ交付サービスの導入について、どう考えているか伺います。

**答** 本年度の導入を検討していましたが、4千万円近い導入費の負担と、毎年度の約500万円の維持管理運用経費が将来負担となること、既に導入している近隣市の利用率が2%を切る低い状況から、費用対効果に疑問があり見送りとなりました。

今後は国の財政支援など状況を見ながら検討したいと考えています。





# 一般質問



新風

石上友寛

**問** 行財政改革について、市税などの徴収率を上げるための取り組みを伺います。

**答** 市税は裁判所の手続きによることなく、直接市が財産調査と差し押さえができます。以前から納付しやすい環境づくりに努めていますが、自主納付に頼るには限界があります。今後は、この財産調査の範囲拡大と質の向上を目指し、滞納者の財産状況、負担能力を見極めたうえで、より効果的、迅速な徴収の徹底を図り、徴収率を向上させたいと考えています。

**問** 漁業共生策について、漁業関係者、漁協とはどのように連携していくのか伺います。

**答** 本市にとって洋上風力発電事業の実現には漁業との共生が大変重要です。漁業への影響や漁礁効果、現地海域を調査したうえで、漁業者、発電事業者と連携を図りながら漁業共生策、漁業振興策に取り組んでいきたいと考えています。



みらい

吉原祐真

**問** 現在の年間予算で、本来直すべき中で先送りとなっている道路などのインフラ整備の予算はいくらか伺います。

**答** 市が管理する道路と橋りょうを今後50年間で更新するには、事業費ベースで年平均8億5千万円が必要と推計しており、平成27年度から31年度までの5年間で、42億5千万円が必要でした。これに対して実績額は10億9千万円であり、その差額31億6千万円が将来的に先送りした予算額になります。

**問** 市内の小中学校施設管理に係る年間の経費を伺います。

**答** 平成30年度決算で、人件費と大規模改修を除いて、小学校12校については1億6497万8232円、中学校7校については、8136万2760円です。小中学校合わせて年間2億4634万992円です。



日本共産党

笠原幸子

**問** プラスチックごみについて、引き続き分別回収するよう求めますが考えを伺います。

**答** 容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装と白色トレイは、広域ごみ処理施設では普通ごみとしてこれを焼却処理することにより発生する熱を発電に利用する予定です。これは広域ごみ処理を行う構成3市の一致した考えであり、リサイクルに比べ大幅な経費の削減も見込めます。

**問** 銚子電力への加入は、今年度目標に対してどのくらいか伺います。

**答** 市施設以外の顧客獲得の目標は、高圧で42件、契約電力で5070キロワット、低圧で563件、契約電力で2596キロワットです。これに対し8月末現在では、高圧で19件、契約電力で1630キロワット、低圧で317件、契約電力で2367キロワットであり、総合的にはおおむね目標を達成していますが、高圧で若干苦戦している状況です。



みらい

野平仁人

**問** 危険性を伴う空き家に対して、市の現状を踏まえた対応はどのようになっているのか伺います。

**答** 近隣住民や都市整備課からの情報により管理不全な空き家を認知した場合、職員が現地を訪問、状況確認を行い、所有者へ改善を促しています。基本的には所有者の責任と考えますが、人の生命、財産に対する危険性が切迫している場合は、危険物の除去やブルーシートの設置を実施しています。

**問** 避難用である賞味期限のある備蓄品はどのように管理され、また、備蓄先はどこか伺います。

**答** 備蓄品は、賞味期限が同一年度に集中しないように計画的に購入しています。賞味期限が迫ったものは、防災訓練のほか防災啓発のための講座やイベントの際に配布するなど、廃棄することのないようにしています。備蓄先は、各避難所の防災倉庫のほか、市役所や地域交流センター・芸術村に保管しています。



# 一般質問



光の会

宮崎光子

**問** 銚子市総合戦略検証委員会での総合戦略の効果検証を受けて、今後どうしていくのか伺います。

**答** 次期総合戦略について今年度内に策定予定であり、基本的な枠組みは維持しつつ、これまでの効果検証を踏まえて、現行の取り組みの中でも、維持するもの、強化するもの、見直すもの、思い切つて止めるものと、取捨選択していききたいと考えています。



**問** 国から助成が受けられる地域おこし協力隊をなぜ活用しないのか伺います。

**答** 本市は今年度から国からの財政支援を受けられるようになりました。単に人が地域おこし協力隊で来てもらうことを目的とするのではなく、どういったことをやっていただくのか、具体的な意義や目的を十分検討し、方向性を考えていきたいと思えます。適合する有効な事業があれば応募をしていきたいと考えています。



みらい

釜谷藤男

**問** 市内の選挙投票所のバリアフリー化を図っているか伺います。

**答** 市内28の投票所のうち、市民センターを除く27の施設に何らかの段差があり、そのうち10か所に簡易スロープを設置し、対応しています。また、投票に来る方や投票係員の要望を受け、物理的に可能な限り、スロープを設置するよう努めています。



**問** 障がい者の就農について、どのように考えているか伺います。

**答** 農福連携として、障害者は貴重な農業労働力となり、労働によるやりがい、生きがいにつながり、双方にとってよい効果が得られると考えています。また、実際に障害者支援施設の方とJAちびみどりに障害者雇用について説明に伺うなど、農業者への働きかけを行っています。一部畜産事業者では、みずから積極的に障害者を雇用して農福連携を推進している実例もあります。

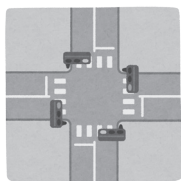


公明党

加瀬栄子

**問** 交差点内の歩道に車両が進入しないための対策を伺います。

**答** 交差点の歩道で、歩行者が信号待ちの際にとどまる空間を歩行者だまりと言われていますが、本市の市道上の歩行者だまりには、車両の進入防止対策として、車止めポール、ガードレールなどの防護施設を設置し、安全確保に努めています。



**問** 市民へのハザードマップの周知について、どのように考えているのか伺います。

**答** 災害は地域によって異なるため、広報ちょうし9月号で、ハザードマップで自分の住む地域が津波浸水想定区域、洪水浸水想定区域であるか否かを確認してほしいこと、ハザードマップがない方は、市で配布している旨をお知らせしました。また、今後、津波浸水想定のほか、土砂災害警戒区域も表示する総合的なハザードマップを作成し、来年度中に各家庭に配布する予定です。



リベラル

宮内和宏

**問** 西部支所の代替として野尻の郵便局がふさわしいと考えるが、委託した場合の経費を伺います。

**答** 郵便局1か所に委託する場合、住民票の写しの交付など委託内容を最小限のサービスに限定しても20万円から30万円程度の初期費用のほか、委託事務取扱手数料や行政用ファックスの賃借、保守料など年間経費が130万円程度かかります。

**問** 銚子市地球温暖化対策実行計画の概要と進行状況を伺います。

**答** 本年度から2030年度までが計画期間で、市が行う全ての事務事業を対象とし、計画の目標は2013年を基準年度として、2030年度までに40%の温室効果ガス排出量の削減を目指すものです。状況は、基準年度から2018年度までに11.3%減少しております。今後も継続的に取り組んでいきます。





# 一般質問



市民クラブ

石神 嘉明

**問** 本市の発展に欠かすことのできない農業振興についての取り組みと課題を伺います。

**答** 市の取り組みとしては、農家戸数が減少しているため、空いた農地を利用集積によって中心的な農家に集積を進めるとともに、規模拡大を補うための省力化機械導入による補助を行っています。大きな課題として、農業生産の基盤整備、農業を担う後継者・担い手の育成・確保などがあります。



**問** 青少年文化会館の大ホールの平成30年度における稼働率はどのくらいか伺います。

**答** 閉館日や保守日を除き、使用可能であった日数は273日で、そのうち利用日数は76日、稼働率は27・8%でした。なお、稼働率が低いのは、施設、機械設備の老朽化のため、大ホールを会場として行っていた興行に対する貸館事業を平成28年度から実施しているのが一つの要因です。



みらい

広野 恭代

**問** 令和4年から防災ラジオが使用できなることについて、どのような方策を考えているのか伺います。

**答** アナログ防災ラジオに代わるラジオの導入を検討しており、現行のデジタル波を活用した方式やポケットベルの周波数を活用した方式について費用対効果を含め検討中です。デジタル波の活用では愛宕山から発信する電波だけで市内一円をカバーできないため、電波状況の調査、中継局の設置やデジタル受信機の経費など業者に相談しているところです。

**問** 台風15号の際、保健福祉センターが停電時自主避難所として開設されたが、今後も避難所として開けていくのか伺います。

**答** 保健福祉センターは災害時、特に地震の際に本庁舎の機能が喪失した場合の代替施設として機能させる必要があるため、避難所として使用しないことが前提です。ただし、災害の状況や今回のような停電による避難所としては、状況により臨時避難所として開設したいと考えています。

## 各委員会の審査状況

### 総務企画委員会

9月20日に開催し、議案2件を審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

**問** 現在の銚子市における成年被後見人と被保佐人の人数を伺います。



**答** 本年9月1日現在、本市に住民登録のある成年被後見人は62名です。被保佐人については把握していません。

**問** 銚子市消防団条例の一部改正について、「免職」の文言を「懲戒免職」に改める理由はありますか。

**答** 地方公務員法の改正に伴い、「免職」を「懲戒免職」に改めました。



### 教育民生委員会

9月18日に開催し、議案1件を審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

**問** 今回の条例改正で、「支給認定保護者」を「教育・保育給付認定保護者」に、「支給認定子ども」を「教育・保育給付認定子ども」に改めるとありますが、変更の内容を伺います。



**答** 今まで支給認定保護者は認可の幼稚園、保育所の保護者を限定的に指していました。が、今回の改正により対象者が広がり、認可外保育所や一時預かりを利用している保護者の方も対象となりましたので、用語の整備を行いました。

**問** 幼児教育・保育の無償化の対象となる子どもの人数と割合を伺います。

また、副食費等の一部負担金が生じる子ども的人数と全体に対するその割合を教えてください。

**答** 無償化の対象となる人数は保育所、幼稚園に通う3歳以上の子どもの855人で、また、保育所に通う3歳未満で、住民税非課税世帯に属する子どもも対象となり、対象者は315人中65人で、3歳未満の子どもの20・6%が無償化の対象になると見込んでいます。



また、副食費等の一部負担金が生じる子ども的人数は、保育所に通う3歳以上の子ども527人中、約500人で、割合は94・9%です。

**問** 市立幼稚園と私立幼稚園に対して、無償化に関するお知らせをしていますか。

また、私立幼稚園の子どもについて、手続きが必要か伺います。

**答** 最近では、広報ちょうし9月号でお知らせしています。

また、私立幼稚園の手続きについては、施設等利用給付に係る認定の申請が必要となりますが、すでに保護者から申請手続きをさせていただいており、認定に向けて事務を進めています。



### 産業建設委員会

9月19日に開催し、議案1件を審査しました。  
主な質疑は、次のとおりです。

**問** 指定給水装置工事事業者の指定の更新に関する事項が定められた背景を伺います。

**答** これまでは、指定給水装置工事事業者の指定の有効期間が定められていなかったことから、指定した事業者の廃止や休止などの状況が反映されにくく、実態を把握することが困難であり、所在確認が

取れない事業者が存在するなど、実態と大きくかけ離れていたことから、昨年12月に改正された水道法において、新たに指定の更新制度が規定されました。

**問** 指定給水装置工事事業者の指定の更新手数料は全国一律ですか。

また、その算定根拠を伺います。

**答** 手数料については、地方自治法の規定に基づき、各地方公共団体において条例で定めることとなっており、全国一律ではありません。

また、算定根拠については、指定の更新業務に係る人件費、印刷製本費、消耗品費等の諸経費を考慮して算定し、1万円としています。



### 予算委員会

9月18日に開催し、議案3件を審査しました。  
主な質疑は、次のとおりです。

**問** 一般会計補正予算の中の、地方バス路線運行維持費補助経費について、補助路線におけるバスの定員と乗車状況を伺います。

**答** 補助路線のバスについては、中型や大型のものが多く、定員は中型で56名、大型で80名です。それに対し、各路線の乗車人数は、平日の便数で算出すると、1便あたり約3名から6名となっています。



**問** 小学校受変電設備等工事の内容を伺います。

**答** 平成30年度からの繰越し事業として実施する小学校エアコン設置工事の際に、海上小学校・本城小学校において、受変電設備の老朽化により更新の必要が生じたため、変圧器、トランスの入れ替えや、高圧ケーブルなどの更新を実施しようとするものです。



# 決算委員会を開催しました

## 日 程

・ 令和元年10月24日（木） 質疑 ・ 10月25日（金） 質疑、討論、採決

## 付託議案

- 議案第11号 平成30年度銚子市一般会計歳入歳出決算認定について
- 議案第12号 平成30年度銚子市水道事業の未処分利益剰余金の処分及び決算認定について
- 議案第13号 平成30年度銚子市病院事業決算認定について
- 議案第14号 平成30年度銚子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第15号 平成30年度銚子市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第16号 平成30年度銚子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第17号 平成30年度銚子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

※ 上記付託議案は、決算委員会において認定及び可決されました。令和元年12月定例会において、委員会委員長報告、質疑、討論及び採決が行われます。

## 議員研修会

10月18日に銚子市で令和元年度千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会が行われ、本市からは18人の議員全員が参加しました。

（一社）SDGs市民社会ネットワークから星野智子氏をお招きして、「SDGsを理解し、地域の発展に活かすには」と題して講演が行われました。



※SDGsとは、持続可能な開発目標のことです。

## 12月 定例会開催予定

- ※日程は変更する場合があります
- 11月
    - ▼27日(水) 本会議(開会)
    - ▼29日(金) 本会議
  - 12月
    - ▼6日(金) 本会議(一般質問)
    - ▼9日(月) 本会議(一般質問)
    - ▼10日(火) 本会議(一般質問)
    - ▼11日(水) 教育民生委員会  
予算委員会
    - ▼12日(木) 産業建設委員会
    - ▼13日(金) 総務企画委員会
    - ▼19日(木) 本会議(閉会)

## 議会中継について

ユーチューブ銚子市議会公式チャンネルで、録画した本会議の映像を公開しています。

銚子市議会ホームページから、本会議録画中継のページをご覧ください。



## 市議会を傍聴してみませんか？

9月定例会の傍聴者数は、延べ74人でした。





# 9月定例会 議案等審査結果一覧

議案等名	議決結果	議員名																	
		宮崎光子	桶谷範幸	野平仁人	吉原祐真	笠原幸子	池田健一	石上友寛	鎌倉金	石神嘉明	加瀬栄子	桜井隆	釜谷藤男	広野恭代	石上允康	地下誠幸	岩井文男	加瀬庫藏	宮内和宏
◎議員の並びは議席番号順です。 ◎会派名と略称 みらい=み、日本共産党=共、 光の会=光、新風=新、公明党=公、 リベラル=リ、市民クラブ=市		光	新	み	み	共	新	新	市	市	公	公	み	み	市	市	市	リ	リ
第1号 令和元年度銚子市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第2号 令和元年度銚子市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第3号 令和元年度銚子市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第4号 銚子市名誉参与員の推薦につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第5号 銚子市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第6号 銚子市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第7号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第8号 銚子市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第9号 銚子市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第10号 銚子市水道事業条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
陳情第6号 銚子市議会議員の定数削減を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×
陳情第7号 銚子中心市街地へ「道の駅」の早期設置を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○

○=賛成、×=反対、議=議長（議長は原則採決には加わりません。）

## 編集後記

「サンマ記録的な不漁一秋が過ぎ、そのような言葉をよくニュースで耳にする。銚子の秋の味覚といえばサンマ。市民でいながらも旬のサンマが食べられない状況だ。サンマの不漁が心配される中「第7回銚子さんまマラソン」が開催された。大勢の参加者の賑わいと、炭火で焼く美味しそうなサンマの匂いが会場いっぱいに充満し、大会を盛り上げた。天候にも恵まれ、風光明媚な銚子の海辺を走り、最高のマラソン大会となった。これもひとえに、大勢の関係者の皆様のご尽力、ご支援ご協力によるものである。銚子市民のパワーを改めて認識した。

巷では銚子市のさまざまな行事が今後、中止となるのではないかと噂になっている。今回のさんまマラソンだけでなく、市民が銚子市を明るく元気にしている行事は、文化スポーツなど数多くある。これからも市民と行政が一体となり、継続し続けるべきだ。

副委員長 吉原祐真